



㊦義農太鼓を披露する松前小児童 ㊧ロビーに展示されたポスター ㊨ユーモアを交えながら講演するにしやんたさん



### 差別のない社会を目指して 2015 明るい人権の町づくり大会

明るい人権の町づくり大会は5月9日、文化センターで行われ、約500人が参加しました。開会行事では、町での人権・同和教育に尽力した栗田哲志さんが表彰されたほか、松前小の児童が義農太鼓を披露しました。その後、記念講演が行われ、羽衣国際大学教授でテレビでも活躍する、にしやんたさんが「～違いを楽しみ、力に変える～多文化共生”新”時代」と題して、ユーモアを交えながら自身の体験を話しました。にしやんたさんは「違いを取り入れることで進化・変化が生まれ、成長し続けることができる。違いを貪欲に取り入れてほしい」と話し、誰もが共に学び、楽しみ、笑うことの大切さを訴えました。ロビーには、児童が制作した人権啓発のポスターや標語も展示され、来場者は大会を通じて、人権への意識を高めていました。



㊩祭壇に献花する白石町長 ㊪大盛況の「ふるさと市」 ㊫「あっぱれ義農伝」を熱演する完熟一期座



### 作兵衛翁の遺徳をしのいで 平成 27 年度義農祭

享保の飢饉の際、後世に麦種を残すため、自らの命を犠牲にした義農作兵衛の遺徳をしのぶ義農祭は4月23日、義農公園で開かれました。式典では、白石町長が「作兵衛翁が残した麦種は、まちの未来を思いやる種で、次の時代の新しい種を育てることが我々の果たすべき使命です。お互いを思いやり、子どもからお年寄りまで安心して暮らせる、ぬくもりと笑顔あふれる心豊かな町の実現に取り組みます」と述べた後、参加者が献花を行いました。式典終了後、特設ステージでは、町制施行60周年を記念して坊ちゃん劇場の完熟一期座が「あっぱれ義農伝」を、松前小の児童が義農太鼓や伊予万歳を披露し、訪れた人を楽しませていました。また、町内をはじめ伊予市や砥部町で生産された海産物や野菜などを即売する「ふるさと市」が実施され、会場は大勢の人でにぎわいました。

### 区長が山口県で研修 平成 27 年度統括広報委員視察研修

各地区の区長で構成する統括広報委員会は4月16、17の両日、山口県の「山口県大島防災センター」などで研修を行いました。研修では、地震や津波を映像や音響で疑似体験することができる「地震・津波実感シミュレーター」や、津波での浸水予想箇所や避難所を示した「3D 津波浸水予測マップ」を見学したほか、同施設の所長から災害時の行動についての話を聞きました。研修を通じ、参加者たちは防災・減災への意識を高め、地域で生かしていくことを誓いました。



### 烏谷太紀勇さんが受賞 総務省四国行政評価支局長表彰

平成 27 年度行政相談委員全体会議は5月14日、松山市のにぎたつ会館で行われ、その席上で烏谷太紀勇さん＝西高柳＝が総務省四国行政評価支局長表彰を受賞しました。烏谷さんは、多年にわたり住民からの行政に対する苦情や意見要望などを受け付け、その解決や実現のために地道な活動を行ってきました。会議後、烏谷さんは「今後も住民のために努力していきたい」と話していました。



\*瑞宝双光章【警察功労】  
大政 久男さん  
元県警察警部 71歳 西古泉

### レポート



仲島 政夫さん =新立=  
松前町区長会長

東日本大震災から4年、近い将来予想される東南海・南海地震の対策施設「山口県大島防災センター」がある、山口県周防大島町を訪ねました。大島防災センターは、内閣府地域防災拠点施設です。所長さんから映像で地震時の行動マニュアルを説明してもらい、自助・共助・公助の中でも、共助が果たす役

割の重要性がよく分かる説明をしてもらいました。震災は止めることができませんが、被害を減らすことはできます。共助には地域の絆は重要です。今回の研修をきっかけに、他の地域の区長さんと共に連携しながら、自助・共助体制をもっと進めていきたいと思ひます。

賞状を手にする  
烏谷さん



### 大政久男さんに瑞宝双光章 第 24 回危険業務従事者叙勲

政府は4月29日付で、危険な仕事に取り組み社会に貢献した人を称える危険業務従事者叙勲を発表し、本町からは、大政久男さん＝西古泉＝が受章しました。大政さんは、昭和37年に県警に採用されて以来、その多くを外勤の職務に従事。「後悔したことがない」と話すように、地域の安全のため職務を全うしました。大政さんは「警察活動を全うできたのは、よき上司、先輩や同僚に恵まれ、仕事に努力した証だと思ひます。大変光栄です」と笑顔で話していました。



## 式典を盛大に開催

町制施行 60 周年、教育の町 50 周年

「松前町町制施行 60 周年、教育の町宣言 50 周年記念式典」は 4 月 28 日、文化センターで行われ、約 400 人が節目を祝いました。

オープニングでは、「松前町 60 年の軌跡」を上映。当町の歴史を振り返った後、白石町長が「目指すべき新しいまちを、自らの力で未来を拓く『自立』、すべての町民が互いを尊重し、支え合いながら共に生きる『共生』、町の特性・資源を最大限に生かし、さらなるレベルアップを進める『飛躍』を理念とした、県内はもとより全国に誇りうるものでなければならぬ」とあいさつしました。

また、活動に功績があった個人や団体に表彰状が授与され、被表彰者を代表して、藤野光央さん＝浜＝が「さらなる松前町の発展に支援をおしまない決意をする次第です」と謝辞を述べました。表彰された人や団体は下に掲載している通りです（敬称略）。

式典終了後の記念講演では、当町の自然、歴史や文化について執筆している山野芳幸さんが「松前界限はええとこそなもし」と題し、当町の魅力を多彩な視点から伝えました。



①式典であいさつを行い、節目を契機にさらに成長することを誓った白石町長  
②表彰では、一人一人に白石町長から感謝状が贈られた ③松前の歴史はもちろん、姉妹都市の交流や親水公園など、多くの視点から魅力を伝えた山野さん



### 町制施行 60 周年自治功労感謝状

#### ▶地方自治

##### <町議会関係>

木下 淳 三好 勝利

伊賀上 明治

##### <監査委員関係>

遠藤 雅之 白石 雅造

##### <選挙管理委員関係>

藤野 光央 栗田 英幸

大内 祥久 高木 義隆

##### <固定資産評価委員関係>

向井 守正

##### <農業委員関係>

木村 照正 橋本 密雄

松田 清太郎

##### <産業振興関係>

菅 庸泰 三好 茂

##### <消防関係>

関谷 昭 池内 勝彦

#### ▶社会福祉

##### <国民健康保険運営関係>

河辺 憲郎

##### <民生児童関係>

宮内 明美

##### <保護司関係>

茂川 美恵子 西本 公紀

大原 惇子

##### <更生保護関係>

永見 時子 島口 文子

満田 貢子 大西 早苗

矢田 満 渡部 繁美

水口 昌子 濟川 富代

松田 美紀子 水口 アヤコ

##### <防犯相談関係>

坂本 壽榮明 眞鍋 好

鶴田 清

##### <交通安全指導関係>

矢野 正次 大川 守彌

早瀬 雄朗 向井 初江

柴川 定雄

##### <障がい者福祉関係>

伊井 修一

##### <遺族会関係>

八束 兼福

##### <母子福祉関係>

山内 テル子 坪内 サヨ子

##### <保健栄養関係>

丸山 和子 大西 多美子

##### <ボランティア関係>

車松 賀代子

#### ▶教育文化

##### <教育委員関係>

麻生 美智子

##### <女性団体関係>

丸田 信子

#### 教育の町宣言 50 周年記念表彰

村上 一郎 松前町体育協会

松前町文化協会 松前校区婦人会

訂正：広報まさき 5 月号「平成 27 年度職員体制」12、13 ページの職員氏名に誤りがありましたので訂正いたします。

正) 二名保育所：保育士 佐賀 ゆかり ← 誤) 二名保育所：主任保育士 泉 千鶴 (※産休中の泉保育士との記載誤り)

正) 退職者：(学校教育課調理員)横山 満恵 ← 誤) 退職者：(学校教育課調理員)横田 満恵